

自主貢献

あいさつは あふれる笑顔の あいことば

URL <https://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/jhs/nishikidai/>

横浜市立錦台中学校 学校だより

発行日 令和5年3月1日(水)

発行者 学校長 古木 喜雅

所在地 神奈川県西寺尾三丁目10番1号

電話 045-401-3644 FAX 045-431-0244

一年間ありがとうございました

校長 古木 喜雅

学校では、3年生のみなさんが卒業に向けて本格的に準備に取り組んでいます。1, 2年生も次の上級学年に向けてのステップアップの準備を進めています。来年度、教育活動が進めやすい状況になることを願って、元に戻せるものは積極的に復活し、新しい様式を模索すべきものは、前向きな検討をしていきたいと思えます。

今年度、保護者の皆様・地域の皆様方にご理解とご支援をいただき、錦台中学校は今年度の教育活動を模索することができました。今後とも本校の教育活動に対してご理解とご支援を賜りますよう、どうぞよろしく願いいたします。今年度1年間、どうもありがとうございました。



学校運営協議会が行われました

去る2月16日(木)、第4回 錦台中学校ブロック学校運営協議会が開催されました。今年度、学校運営協議会が新しく設置され、その4回の協議会のなかで、ご意見をいただきました佐藤会長様をはじめとした、各委員の皆様方に厚く感謝申し上げます。

学校運営協議会のある学校をコミュニティ・スクールと言います。コミュニティ・スクールの大きな役割のひとつが「**学校経営方針**」の認証です。第1回の協議会では、ブロック3校の中期学校経営方針や年間行事計画が示され、委員の皆様方に認証いただきました。協議会の機能としてもう一つあげると、学校運営協議会が「**地域コーディネーター**」に委嘱して、地域人材に協力を依頼する「**地域学校協働活動**」を進めることです。この「**地域コーディネーター**」は資格が必要で、教育委員会が主催する研修を受講する必要があります。地域コーディネーターの役割としては、

① 地域のみなさんが学校教育に参画することをつなぐ

⇒教員・保護者以外の大人から感謝され褒められる経験は、生徒の自己肯定感を向上させます。

② 生徒が社会や地域の活動に参画することをつなぐ

⇒社会参加活動・地域貢献活動により社会や地域から喜ばれ、生徒は自己有用感を高めます。

ここで、①②の活動が「**学校経営方針**」に沿ったものであることが大きなポイントになります。ただつながりがもてれば良いのではなく、そこに生徒の成長があること、そしてその活動が持続可能なものであることが、コミュニティ・スクールにとって重要です。

来年度も学校は、学校運営協議会の皆様をはじめ地域・保護者の皆様と一致団結して、生徒の輝かしい成長を支えていきたいと思えます。どうぞよろしく願い致します。